

エコクリーンプラザみやざき 排出源等及び環境モニタリング調査結果について（平成27年7月調査分）

（公財）宮崎県環境整備公社では、エコクリーンプラザみやざきの安心・安全な施設運営が行われていることを確認するために、公害防止協定に基づき、モニタリング調査（排出源等モニタリング調査、環境モニタリング調査）を定期的に行っております。平成27年7月に実施しました調査結果につきましては、以下のとおりです。

平成27年 8月 27日
公益財団法人宮崎県環境整備公社

○排出源等モニタリング — 焼却炉のばい煙調査

調査地点	1号焼却炉	2号焼却炉	3号焼却炉	評価基準
試料採取日	平成27年7月16日	連続測定	連続測定	
試料採取・分析者	宮崎県環境科学協会	焼却炉運転委託会社	焼却炉運転委託会社	
検査項目				
01. ばいじん	g/m ³ N	0.004未満	0.004未満	0.01 以下
02. 硫黄酸化物	ppm	10未満	10未満	50 以下
03. 塩化水素	ppm	23未満	24	80 以下
04. 窒素酸化物	ppm	53	54	100 以下
05. 一酸化炭素	ppm	8	6	30 以下
06. ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	分析中	分析中	測定月でない

調査結果の評価

7月の調査は、01から06の検査項目を実施しました（3号焼却炉の06.ダイオキシン類については9月実施予定）。調査の結果、全ての検査項目で評価基準値を満足していました。なお、06.ダイオキシン類の検査項目については、（株）静環検査センターが試料を採取し、現在、測定分析を行っているところです。



焼却施設

○環境モニタリング — 公共用水域（周辺河川）の水質調査

調査地点	上畑川上流堰	石崎川無名橋	だら池流入水	評価基準
試料採取日	平成27年7月15日	同左	同左	
試料採取・分析者	宮崎県環境科学協会	同左	同左	
01. 水素イオン濃度 (pH)	7.5	7.6	7.3	6.5 以上 8.5 以下
02. 生物化学的酸素要求量	mg/L	0.5未満	0.5	3 以下 (だら池は2以下)
03. 浮遊物質 (SS)	mg/L	5	8	25 以下
04. 溶存酸素 (DO)	mg/L	6.4	8.5	5 以上 (だら池は7.5以上)
05. 大腸菌群数 (最確数法)	MPN/100ml	3300	130000	5,000 以下 (だら池は1,000以下)
06. 化学的酸素要求量	mg/L	3.9	2.5	(参考値)
07. 窒素含有量 (全窒素)	mg/L	0.53	3.0	(参考値)
08. 電気伝導率 (EC)	mS/m	14	14	(参考値)
09. 透視度	cm	65	67	(参考値)
10. 塩化物イオン	mg/L	3.6	5.3	(参考値)
11~19. カドミウム等(※1)	mg/L	測定月でない	測定月でない	項目により個別に設定
20~39. PCB等(※2)	mg/L	測定月でない	測定月でない	項目により個別に設定
40. ダイオキシン類	pg-TEQ/L	測定月でない	測定月でない	1 以下

調査結果の評価

7月の調査は、01から10の検査項目を実施しました。調査の結果、石崎川無名橋で大腸菌群が、だら池流入水で溶存酸素 (DO) 及び大腸菌群数が評価基準値を満足していませんでした。

※1: 検査項目は、カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀など9項目（別紙）
※2: 検査項目は、PCB、ジクロロメタン、チウラム、セレン、フッ素など20項目（別紙）



上畑川上流堰



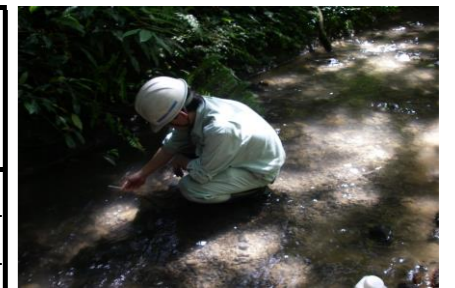
石崎川無名橋



だら池流入水

○排出源等モニタリング — 防災調整池排水（敷地境界）調査

調査地点	敷地境界排水	評価基準
試料採取日	平成27年7月15日	
試料採取・分析者	宮崎県環境科学協会	
検査項目		
01. 水素イオン濃度 (pH)	7.6	5.8 以上 8.6 以下
02. 生物化学的酸素要求量	mg/L	0.5
03. 浮遊物質 (SS)	mg/L	8
04. 大腸菌群数	個/cm ³	30未満
05. 大腸菌群数 (最確数法)	MPN/100ml	17000
06. 化学的酸素要求量	mg/L	4.9
07. 窒素含有量	mg/L	0.33
08. 電気伝導率 (EC)	mS/m	17
09. 透視度	cm	55
10. 溶存酸素	mg/L	6.9
11. 塩化物イオン	mg/L	3.4
12~31. 鉱物油等(※3)	mg/L	測定月でない
32~48. PCB等(※4)	mg/L	測定月でない
49. ダイオキシン類	pg-TEQ/L	測定月でない



防災調整池排水（敷地境界）

調査結果の評価

7月の調査は、01から11の検査項目を実施しました。調査の結果、全ての検査項目で評価基準値を満足していませんでした。

※3: 検査項目は、鉱物油、動植物性油、銅、シアン化合物、鉛、六価クロム、ほう素など20項目（別紙）
※4: 検査項目は、PCB、トリクロロエチレン、シマジン、ベンゼン、セレンなど17項目（別紙）

○排出源等モニタリング — 浸出水調整池地下水

調査地点	浸出水調整池地下水	評価基準
試料採取日	平成27年7月15日	
試料採取・分析者	宮崎県環境科学協会	
検査項目		
01. 水素イオン濃度 (pH)	6.6	(参考値)
02. 電気伝導率 (EC)	mS/m	38
03. 塩化物イオン	mg/L	5.3
04. カドミウム	mg/L	0.0003未満
05. 全シアン	mg/L	不検出
06. 鉛	mg/L	0.005未満
07. 六価クロム	mg/L	0.01未満
08. 砒素	mg/L	0.005未満
09. 総水銀	mg/L	0.0005未満
10. アルキル水銀	mg/L	不検出
11. 透視度	cm	47
12~32. PCB等(※5)	mg/L	評価基準値内
33. ダイオキシン類	pg-TEQ/L	分析中



浸出水調整池地下水

調査結果の評価

7月の調査は、01から33の検査項目を実施しました。調査の結果、全ての検査項目で評価基準を満足していませんでした。なお、33.ダイオキシン類の検査項目については、（株）静環検査センターが試料を採取し、現在、測定分析を行っているところです。

※5: 検査項目は、PCB、ジクロロメタン、チウラム、セレン、フッ素など21項目（別紙）

注) 調査結果表の「未満」と表示されている値は、定量限界を下回ることです。また、「検出されないこと」とは、環境大臣が定める測定方法で測定した場合において、その結果が当該測定方法の定量限界を下回ることをいいます。

（特記事項）

・過去の調査結果等は、北地域センター、佐土原総合支所地域総務課、国富町役場町民生活課に備え置いてあります。